

CITY & LIFE

都市のしくみと暮らし
SPRING
1993

27

特集

住宅の間取り



CITY & LIFE NO.27

特集 住宅の間取り

近年、住宅の提案が活発に行われている。
もともと寝殿造の流れをくむ日本の住宅も、
欧米文化の影響とともに洋式化してきた。
戦後、ダイニングキッチンを取り入れた公団住宅がつくられ、
産業の工業化にともなってプレハブ住宅がでてくる。
そして2DK、3LDKというような間取りの考え方が定着してきた。
社会状況とともに間取りは変化する。
現在は住まいも住み方もかつてなく多様化している。
住宅の間取りについて考察を深めてみたい。

CONTENTS

〈座談会〉日本人の「住」イメージ	2
／宮脇檀／關根康正／高橋公子	
廊下が部屋の機能分化を支えた……大正期からの間取りの変遷	9
／小林秀樹	
〈ディベート〉「幻想」家族の舞台	16
／山本理顕／石山修武／田中恒子／渡辺光雄	
目線がつくる住宅……居住空間における内部と外部のかかわり	26
／後藤久	
住居空間は家族関係を反映する	33
……日米の子供室のあり方をめぐって	
／北浦かほる	
家具・電気・AVが間取りを変えた	40
〈都市を拓いた人々・10〉岐阜	44
／吉田豊	
INFORMATION	48
バックナンバーのお知らせ	49